

産廃編年史50年

新刊

—廃棄物処理から資源循環へ—

ジャーナリスト 杉本 裕明 著

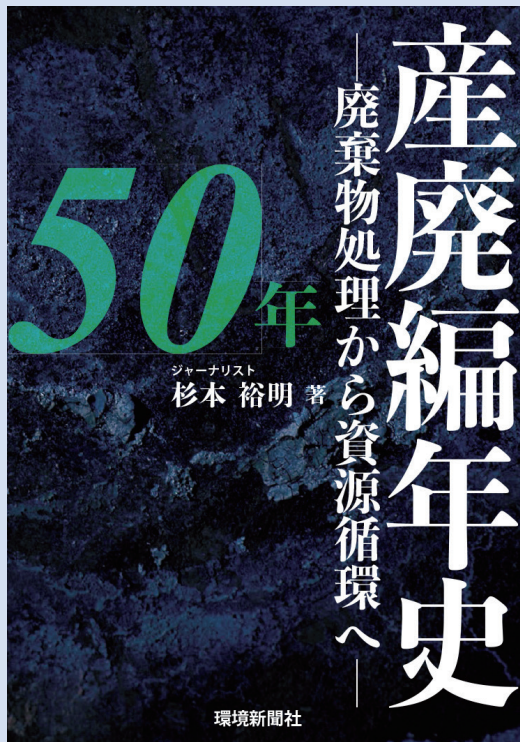
2021年、廃棄物処理法が施行されて50年を迎えます。この法律ができて初めて産業廃棄物と一般廃棄物(家庭ごみ)にごみが分類され、現在の廃棄物の処理の仕組みが整いました。本書は、廃棄物処理法が制定された1970年前後から現在に至るまでの廃棄物の処理・処分からリサイクル・資源循環へと移りつつある業界の歩みや政府・自治体の政策の変遷を取材、ドキュメントにしました。

これまで廃棄物は「ごみ」と呼ばれ、人々の目から消えることが当然のように扱われてきました。廃棄物の処理施設も「迷惑施設」と見なされてきました。しかし、時代は変わり、いま、廃棄物は貴重な資源として、再生資源や再生品、再生可能エネルギーに生まれかわっています。世界は「資源循環の社会」と「脱炭素社会」の動きが急です。その先頭に立つのが資源循環産業、すなわち廃棄物処理業です。

「故きを温ねて新しきを知る」という言葉があります。国の政策や社会がどう変わるのか、自社の経営をどう変革するか。そんな思いを巡らせる時、まずは過去の歩みを振り返ってみることが大切です。動脈産業も含めた各種業界の方々、国や自治体の政策立案者、そして一般市民にも興味を持って読んでいただけるよう、数多くの証言や秘話を随所に盛り込み、多数の写真を交え、廃棄物の50年の「歴史絵巻」にしました。

推薦のことば

- ★「処理業者の紡ぎ出す50年の物語が胸に迫る。懐かしく、そして自戒の念を持って読んだ。環境行政に携わる者に必携の書」(真鍋賢二・元環境大臣)
- ★「我々に自信と希望、そして勇気を与えてくれる。分厚い450ページ、一気に読了した」(高橋俊美・高俊興業会長・東京都産業資源循環協会名誉会長)
- ★「廃棄物処理法から50年の変遷、過去から学び、未来を築くための格好の教科書」(永井良一・全国産業資源循環連合会会長)



内 容

- 第1章 産業廃棄物の登場—廃棄物処理法制定と起業家たち—
- 第2章 有害産廃と六価クロム事件
- 第3章 協会設立から全産連結成へ
- 第4章 公共関与とフェニックス計画
- 第5章 自治体の搬入規制と処理法改正
- 第6章 苦難に耐える—不法投棄と裁判—
- 第7章 新しい時代の幕開け—規制強化とリサイクルを両輪へ—
- 第8章 資源循環の社会に向かって

【発行】環境新聞社

【体裁】A5判、450頁

【定価】2750円

(本体2,500円+税、送料別)

ご購入申し込み書(下記にご記入のうえ、ファックスにてご注文ください)販売課 FAX.03-3351-1939

(〒 -)			
ご住所		都道	市区
		府県	町村
会社名 団体名		所属・ お名前	
お電話番号 () -		E-mail	
産廃編年史 50年—廃棄物処理から資源循環へ—		部 購入します	環境新聞社 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-3 第一富澤ビル 電話 0120-1972-65(販売部)

●お申込みいただいた後、請求書を発送いたします。商品が入金確認後に発送いたします。 ●ご記入いただいた連絡先へ弊社から各種案内をお送りする場合がございます。